## 指定管理者制度による施設の管理運営状況総括調書 (総合結果)

施		設	Ļ		名	湘南海岸公園								
指	定	管	理	者	名	株式会社湘南	なぎさ	パーク						
施言	没所	管課	(事	務所	)	都市公園課				(	藤沢土	木事	務所	)
指		定	期		間	R4. 4. 1 (2022年)	~	R9. 3. 31 (2027年)	評価期間	R4 (2022)	年度	~	R6 (2024)	年度

#### 指定管理者制度による管理運営状況の総合評価

THE I I HAVE TO BE INCLUDED AND THE INCLUDENCE OF THE INCLUDENCE O						
評価	評価基準					
Α	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要					
評価理由及び今後の対応						

指定管理者制度による管理運営状況の総括を行ったところ、施設の管理運営が適切に行われていることを確認した。

また、定期的なイベント開催による利用者へのサービス向上、植物管理や清掃管理を効率的に実施しており施設の管理運営経費の節減などの効果が認められ、指定管理者制度による管理運営は有効であると評価できる。 このため、引き続き指定管理者制度による管理運営が望ましい。

## 指定管理者制度による管理の有効性

有

無

### 1 サービス向上に向けた取組の実施状況

確認項目	確認の視点	項目別評価	内容・評価理由
指定管理業務実施 にあたっての考え 方、運営の方針等	□指定管理業務の総合的な運営方針が 守られているか □委託した業務は適切に実施されてい るか	Α	□海岸に隣接した厳しい自然環境やサーファー・海水浴客などの海岸利用者のニーズ・行動特性にも的確に対応しながら、安全で魅力ある公園づくりを目指した運営方針に基づき、日々適正な管理運営が確実に実施されている。 □業務委託実績報告書及び随時の現地調査により、委託した業務の適切な実施を確認している。
施設の維持管理	□施設の維持管理(清掃業務、ごみ収集業務、保守点検業務、受付業務、警備業務等)は事業計画どおり実施されているか	Α	□植物管理・施設管理・保守点検等の維持管理業務は、事業計画どおり実施されていることを月例報告書及び随時の現地調査により確認している。また、トイレ清掃や夜間警備では維持管理基準を上回る回数を実施している。
地域と連携した魅力ある施設づくり	□地域人材の活用、地域との協力体制 の構築、ボランティア団体等の育成・ 連携の取組を積極的に行っているか □地域企業等への業務委託を行ってい るか	S	□隣接した海岸で開催されるライフセービング大会やビーチスポーツ大会の支援とともに、地元消防団への練習場所商提供のほか、イベント実施の際は地元市街と連携して開催するなど、地域と一体となった取組を積極的に行っている。□指定管理者が行う業務委託については、当公園の状況に精通し、優先して発注している。

評価結果	評価区分
A	S:協定等に定める水準を上回る(項目別評価でB、CがなくSが半数以上※) A:協定等に定める水準どおり (項目別評価でB、CがなくAが半数以上※) B:協定等に定める水準を下回る(項目別評価でBが1つ以上) C:協定等に定める水準を大幅に下回る(項目別評価でCが1つ以上)

#### 2 施設の利用状況

	R 4 年度	R 5年度	R 6年度	3か年平均
目標値 (利用者数) 設定方法: ア	2,000,000 人	2, 000, 000 人	2,000,000 人	2,000,000 人
利用者数	2, 126, 080 人	2, 035, 464 人	2,000,208 人	2, 053, 917 人
対目標値(数)	126,080 人	35, 464 人	208 人	対目標値(率)
※下段は率	106 %	102 %	100 %	102.7 %

※目標値の設定方法 ア…募集時の提案事項のため、指定期間当初から設定 イ…モニタリング調書作成等のため、便宜的に設定

	1 (-)////	明音FIX分のため、民主的に飲た		
評価結果		評価区分		
А	利用者数と目標値を S:110%以上 A:100%以上~110 B:85%以上~100 C:85%未満		女性自立支援施設と県営住宅等において 評価を行わない場合、目標値欄には定員 等を記載する。	
確認	の視点	施設の利用状況についての評価		
□事業の広報・PI れているか	Rは効果的に実施さ	□当公園は江の島観光との回遊拠点の一つとなっていることから、5か 国語(英、中国2種、韓国、日本)のパンフレットを用意しているほ		
□自主事業は施設の	の設置目的に合致	か、SNSや地元団体との連携による広報発信を積極的に行った結果、 年間目標値200万人以上の利用者があった。		
し、利用促進につれ			リンスポーツ、ビーチバレーなどのビー など、アウトドアの活動を楽しむ方々が	
□利用促進に向けた	た取組は適切か	多く訪れることから、自主事業	として温水シャワーやシャンプーなどの	

用者から好評を得ている。

促進に向けた適切な取組が行われている。

アメニティ販売のほか、レストランやロッカーなども提供しており、利

□これらの取組の結果、3年連続で目標を上回る来園者数となり、利用

# 3 利用者満足度の状況

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	3か年平均
利用者満足度調査において「満足」と答えた利用者の割合 (サービス内容の総合的評価に係	89.6 %	87.6 %	86.3 %	87.6 %
る設問) ※上段:割合、下段:回答者数	69 人	78 人	101 人	01.0 /0

※複数回実施した場合や複数対象に向けて実施した場合等は、合計した数値を記載

評価結果		評価区分
A	S: 90%以上 A: 70%以上~ 90 B: 50%以上~ 70	段階の評価)と答えた割合が (3か年平均) 0%未満
確認	の視点	利用者満足度の状況についての評価
□調査の実施方法 数、配布方法等) / □利用者満足度向_ 切か		□受付窓口にアンケート用紙及び回収箱を設置し、利用者の意見等を随時受付可能な体制を整えている。また、イベント開催時にはアンケートの趣旨を説明し用紙を手渡しして回答を依頼し回収した。回答者には粗品(ウエットティッシュ)を進呈し、満足度向上に向けた意見集約に積極的に取り組んだ。 □令和5年度(上期)では遊具などの管理に関しては満足及びやや満足の合計で90%となっている。安全安心に利用していただけるよう、(一社)日本公園緑地協会主催の「都市公園等における遊具の日常点検講習会」に職員が参加し知識の向上を図りながら利用者満足度向上に取り組んでいる。危険個所や軽微な修繕は直営の修繕班により迅速な対応を行っている。

# 4 苦情・要望等への対応

	年月	意見の内容	対応状況
	R4. 6. 4	スケートボード対策で設置しているゴムマットが邪魔で車いすが通れないので改善してほしい。	車いすが通行できるようゴムマットを配置 しなおして工夫した。
	R4. 6. 29		注意喚起の看板を設置するとともに、巡回 に注意を行っていく。
施設の管理に関する利用者からの主な意見と対応状況	R4. 7. 11		園内放送で注意するとともに巡回時の指導 によりやめてもらった。
	R5. 4. 4		謝罪するとともに、走行時に黄色灯を点 灯させて走行する。
	R5. 4. 21	ちびっこ広場に木片が散乱しているので対策してほしい。	表土を掘り返し木片等の危険物を撤去。
	R5. 5. 1	犬の放し飼いをしている人がい るので対応してほしい。	見つけ次第、注意喚起する。また、夜間警 備員による早朝巡回でも実施。

	R5. 5. 10	ちびっこ広場に東屋を設置して 要望を県と調整していく。 ましい。
	R5. 8. 21	スケートボードがうるさく危険 園内放送と職員による注意喚起を実施。 なので対応してほしい。
	P6 6 3	复数でスケートボードをしてい スケートボードが滑走しづらくなるようる者がおり、通行の邪魔になっ マットの設置やパトロール時の注意喚起を 継続して行った。 主意してほしい。
	7	広場で開催しているイベントの
	走	通路を歩行中に作業車両が追い 園路等走行のルールを作成し、園内の安全 越したが、走行スピードが速す ぎる。
	77 77 77 R7. 2. 17	大の散歩中、芝生広場で飼い犬 がノーリードの小型犬に襲われ たため、飼い主に口頭で注意し たところ口論となった。放し飼 たところ口論となった。放し飼 いの集団を頻繁に見かけるので 対策してほしい。
	の視点	苦情・要望等への対応についての評価
□積極的に苦情・要組んでいるか □把握した内容を引する仕組みを整備し □苦情・要望等への	事業等へ適切に反り しているか	を把握している。 □把握した苦情・要望等を真摯に受け止め、社員への情報共有を行うと

# 5 事故・不祥事等への対応

	発生年月日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況(内容及び実施日を記入) ③その後の経過(現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等) ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無(有の場合は概要を記入) ⑤原因及び費用負担の有無(費用負担が有の場合は内容および負担者を記入) ⑥記者発表の有無(有の場合はその年月日を記入)
	R4. 8. 10	①社員が植栽帯を刈払い機で作業中に、跳ねた小石が駐車場に入庫しようとした車の助手席のガラスにあたり割れた。けが人なし。 ②当日に電話とメールにて報告あり。 ③再発防止策として、跳ね防護ネットの配置に留意すること、刈払い機の出力抑制をすること、支障となる切り株の除去することとした。 ④無 ⑤公園指定管理者の損害賠償責任保険で対応。 ⑥無
	R4. 9. 17	①朝、公園利用者がトイレの個室を利用中、明り取りの小窓(ガラスブロック)が割れて背中をケガした。 ②当日(土曜)に電話、翌営業日にメール報告あり。 ③清掃員が8時半に社員が来ることを伝え、来園を待ったが女性は来なかった。再発防止策として、他のガラスブロックを点検し、不良個所を補修した。 ④無 ⑤無
事故・不祥事等の 概要と対応状況	R5. 1. 5	①何者かが夜中に多目的広場で近くの竹柵を抜いて、たき火をしていた。翌朝の巡視で燃え跡を発見し、防犯カメラでたき火をしていることが判明。②当日に電話とメールにて報告あり。 ③警察に通報し、現場検証を実施。再発防止策として、従来の火気厳禁看板に加えて、禁止看板を増設した。 ④無 ⑤無
	R5. 1. 8	①何者かが夜中に多目的広場で近くの竹柵を抜いて、たき火をしていた。翌朝の巡視で燃え跡を発見し、防犯カメラでたき火をしていることが判明。②当日(日曜)に電話、翌営業日にメールにて報告あり。 ③警察に通報し、現場検証を実施。再発防止策として、夜間警備員に体制の強化と警戒するよう周知した。 ④無 ⑤無
	R5. 1. 22	①若者が夜、多目的広場で近くの壊れた竹柵でたき火をしているのを警備員が発見。消火させ、厳重注意した。 ②当日(日曜)に電話、翌営業日にメールにて報告あり。 ③たき火行為を発見したら警察に通報するよう警備員に周知。 ④無 ⑤無
	R5. 1. 28	①翌朝の巡視で多目的広場でゴミや枯草の燃え跡を発見し、防犯カメラでたき火をしていることが判明。 ②当日(日曜)に電話とメールにて報告あり。 ③警察に通報し、現場検証を実施。たき火行為を発見次第、警察に通報するよう話あり。 ④無 ⑤無

	R5. 1. 30	②
	R5. 2. 1	①朝の巡視で、8号トイレ(女子)でトイレットペーパーと汚物入れの焼損を 巻見。 ②当日に電話とメールにて報告あり。 ③警察に通報し、現場検証を実施。更なる夜間警備の強化を行う。 ①無 ⑤無
	R5. 6. 26	②園内除草で集積した枯草置場から煙(湯気)があがっていたため、消防に通報し消火活動を実施した。その後、枯草を掘り起こしたところ、自然発酵による湯気であったことが判明。 ②同日に電話とメールにて報告あり。 ③再発防止対策として、大量保管しないよう処理頻度を増やし、速やかに処分していくこととした。 ②無 ③無
	7 ② ② R5. 7. 23 ※ ② ③	①噴水内で遊んでいた子供同士が接触して一人が転倒し、額を切るケガをした。 ②同日に電話、翌日にメールにて報告あり。 ③負傷者は念のため、親類男性が消防に通報し救急搬送された。(その後、連 多なし) ①無 ③無 ③無
	え (で R6. 1. 17 情	□園路入口部に車両進入防止用に設置したフラワーポットが破損される事故 が発生。 □同日に電話とメールにて報告あり。 ③警察に通報して現場検証を実施したところ、バイク等が接触した可能性が 高く、あて逃げとして処理された。(フラワーポットは修繕済み) □無 ⑤無 ⑤無
	R6. 5. 19 写	②雨の日に自転車で走行していた女性がスロープで滑って転倒。救急車の到 管で事故発生を認知。 ②同日に電話とメールで報告あり。 ③再発防止対策として、県・緊急工事としてスロープに滑り止め塗装工事を 長施。 ①無 ③無 ③無
確認(	 の視点	事故・不祥事等への対応についての評価
□事故・不祥事等®が構築されているが □事故・不祥事等多か	方止に向けた仕組み js	→ □事故発生時は経緯や再発防止策をまとめた記録を作成し、月例ミー ティングや朝礼で職員へ周知している。必要に応じて現場での指導や、 新たに異動してきた社員にはOJTを行い当該事案の事故防止教育を行って

# 6 収支状況

単位:千円

						<del></del>			
	【参考】R3年度			R 4 年度			R 5年度		
収入	100, 673		106, 416			105, 978			
12.7	(103, 068)			(103, 651)			(103, 216)		
	指定管理料	利用料金	その他	指定管理料	利用料金	その他	指定管理料	利用料金	その他
内訳	71, 094	0	29, 579	69, 055	0	37, 361	69, 055	0	36, 923
	(65, 648)	(0)	(37, 420)	(69, 055)	(0)	(34, 596)	(69, 055)	(0)	(34, 161)
支出	101, 643			110, 751			112, 240		
ХШ	(103, 068)			(103, 651)			(103, 216)		
収支差額			△ 970		$\triangle$	4, 335		$\triangle$	6, 262
			(0)			(0)			(0)
	R 6年度		累計						
収入	103, 503			315, 897					
12.7	(103, 216)			310, 083					
	指定管理料	利用料金	その他	指定管理料	利用料金	その他			
内訳	指定管理料 69,055		その他 34,448		利用料金				
内訳			<b>.</b>		利用料金 ()	その他			
	69, 055	(0)	34, 448	207, 165 (207, 165)	利用料金 (0)	その他 108, 732			
内訳 支出	69, 055	0 (0) 1	34, 448 (34, 161)	207, 165 (207, 165)	利用料金 0 (0)	その他 108, 732 102, 918			
	69, 055	0 (0) 1 (10	34, 448 (34, 161) 14, 156	207, 165 (207, 165)	利用料金 0 (0) 3 (31	その他 108,732 102,918 37,147	収入合	計/支出合言	比

※( )内は収支計画額。令和6年度は速報値

▲ ( / 1/14 ( 人						
評価結果	評価区分					
В	収入合計/支出合計の比率が S(優良):105%以上 A(良好):100%~105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である):85%~100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている):85%未満					
確認の視点		収支状況についての評価				
か		□多様な媒体(WEB、ポスター掲示、チラシ、バリアフリーマップ、ハザードマップ、県や市の広報、媒体取材等)により情報発信を行った結果、年間目標値200万人以上を3年連続で達成できた。また、令和6年度の自主事業の収益は、前年度比で約1%減少したが、約400万円の収入となった。 □勤務時間帯の徹底した消灯による節電、一年を通した冷暖房設定温度の調整、ボランティアによる植栽の整備、軽微な修繕は施設社員が直営で行う等により、経費節減に努めている。				

# 7 業務遂行能力

確認項目	確認の視点	項目別評価	内容・評価理由		
人的な能力、執行 体制	□管理運営にあたって適切な人員が配置されているか □人材育成や職員採用が適切に行われているか □労働時間短縮の取組や職場のハラスメント対策など労働環境の確保の取組	S	□過去の指定期間での経験やノウハウを 元に最小限の配置による最大限の効果発揮や、技術や知識の継承を途絶えさせないベテラン、新人のバランス配置を実施していた。 □年1回の職員研修だけでなく、随時 OJTによる自主勉強会の実施や、他公園への視察等、適切な管理運営ができるよう努めている。 □夏期はサーフビレッジの営業時間が延長されるため、交代勤務となるが、臨時		
	が行われているか		社員を雇用して、労働時間短縮に取組んでいる。また、「セクシャルハラスメント及びパワーハラスメント防止等に関する要綱」に基づき、相談応対者を常勤監査役と位置付け、労働環境の確保・向上に努めている。		
コンプライアンス、社会貢献	□指定管理業務等の実施にあたって法令違反等の行為はないか □環境への配慮は適切か □障害者雇用等の状況は適切か	S	□毎年度コンプライアンス研修を実施しており、法令違反等の事故は発生していない。 □来園者へゴミの持ち帰りを推進している。また、イベント開催時にはエシカルアクションを実施し、マイ食器持参(カトラリー)やエコバック持参したイベントに品を配布し、環境に配慮したイベントになるよう来園者へPRした。 □障害者雇用については、法定雇用率を達成しており、適切に対応している。		
個人情報保護	□個人情報保護についての方針・体制 及び教育・研修体制は適切か □個人情報の取扱いは適切か	Α	□個人情報保護規程を定めており、個人情報保護法や関連規定を遵守している。 □個人情報を保管するキャビネットの施 錠を徹底しており、個人情報の漏洩等の 事故は発生していない。		
評価結果	評価区分				
S	S:協定等に定める水準を上回る(項目別評価でB、CがなくSが半数以上※)A:協定等に定める水準どおり (項目別評価でB、CがなくAが半数以上※)B:協定等に定める水準を下回る(項目別評価でBが1つ以上)C:協定等に定める水準を大幅に下回る(項目別評価でCが1つ以上)				